

講演会・講習会

原則として日本化学会の会員は、主催者の会員と同等の条件(参加費用)で参加できます。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/koen-boshu.html をご参照下さい。

なお、日程・内容などが変更になる場合もございますので、最新の情報は各主催者のHPなどでご確認ください。

日本化学会が主催・共催・協賛・後援し、
本誌に掲載された討論会に関する情報は、
下記本会ホームページからご覧になることができます。
www.chemistry.or.jp/event/calendar/index.html

炭化ケイ素連続繊維誕生
50 周年記念講演会

主 催 特殊無機材料研究所

協 賛 日本化学会

会 期 12 月 10 日(水) 13 時 30 分～16 時
55 分

開催方式 対面式

会 場 一橋講堂 1 階特別会議室 101, 102
(千代田区一ツ橋 2-1-2) [交通] 東京メトロ
半蔵門線、都営三田線、都営新宿線「神保町
駅」下車 A8, A9 出口から徒歩 4 分

参加申込締切 12 月 5 日(金)

1. 開会の挨拶
2. SiC 繊維ニカロンと複合材の研究開発史
(有明セラコ) 市川 宏
3. 炭化ケイ素複合材料を用いる航空機エ
ンジン開発の現状 (IH) 朝倉勇貴
4. SiC_x/SiC 複合材料の原子力および核融合
炉用材料としての期待 (仮題) (科学大) 吉田
克己
5. 炭化ケイ素材料の研究開発に対する基礎
化学からのアプローチ (特殊無機材料研) 久
新莊一郎
6. 閉会の挨拶

参加費 無料

参加申込方法 E-mail

申込先・問合先 376-8515 桐生市天神町
1-5-1 群馬大学桐生キャンパス内 公益財団
法人特殊無機材料研究所事務局 電話
(0277) 22-8552 E-mail: jimmu@aims.or.jp
<https://aims.or.jp/>

令和 7 年度日本化学会東北支部
岩手地区講演会

主 催 日本化学会

会 期 12 月 11 日(木) 13 時～17 時

開催方式 対面式

会 場 岩手大学理工学部銀河ホール (盛岡
市上田 4-3-5) [交通] 「盛岡」駅徒歩約 25 分
(約 2 km)。もしくは「盛岡」駅前東口バスター
ミナル 11 番から「松園バスターミナル行き」
「桜台団地行き」バス乗車、「上田四丁目」か
「理工学部東口」下車 (約 10 分)。

参加申込締切 12 月 9 日(火)

講 演

1. レアメタルの選択沈殿回収と高活性触媒
への展開 (秋田大工) 松本和也
第一級アミン化合物がレアメタルである白金
族金属の選択沈殿剤として働くことを見いだ
した。さらに、回収された金属含有沈殿物を
焼成することにより、高活性触媒となること
を発見したので紹介する。
2. 生物の光磁気感知メカニズムの探索 一分
子化学的アプローチから (岩手大理工) 岡 芳
美
近年、フラビンタンパク質が、光誘起電子移
動反応で生じるラジカルペアを利用して、生
体磁気コンパスとして働く可能性が強く示唆
されている。その人工モデル構築や生体磁気
センサーとして働く新たなメカニズムの発見
に関する研究成果を紹介する。
3. 機能性ゲルの開発と応用 (農工大工) 徳
山英昭
吸着材、触媒、薬物徐放材料など機能性ゲル

の開発と応用事例を紹介する。関連して、高
分子ゲルの基礎特性 (膨潤、拡散、刺激応答
性など) や構造制御技術 (微粒子、多孔質、
グラフトなど) も紹介する。

参加費 無料

懇親会 12 月 11 日(木) 18 時から東家駅前店
(盛岡市盛岡駅前通 8-11 2F) にて。会費
5,000 円

参加申込方法 E-mail

申込先・問合先 020-8551 盛岡市上田 4-3-
5 岩手大学理工学部 芝崎祐二 電話
(019) 621-6322 E-mail: yshibasa@iwate-u.
ac.jp

第 80 回
中国四国産学連携化学フォーラム

主 催 中国四国・化学と工業懇話会 日本
化学会中国四国支部

共 催 日本化学会

会 期 12 月 19 日(金) 13 時～17 時

開催方式 対面式

会 場 愛媛大学城北キャンパス理学部講義
棟 3 階 S31 室 (松山市文京町 2-5) [交通] 伊
予鉄市内電車環状線「赤十字病院前」駅下車
北へ徒歩 5 分

参加申込締切 事前申込は不要

講 師 (敬称略) : 石橋千英 (愛媛大), 中川
達央 (ユニソク), 勝田修平 (東京化成工業),
津田明彦 (神戸大学)

参加費 無料

懇親会 講演終了後、愛媛大学校友会館にて
情報交換会を行います。会費：一般 2,000
円、学生 500 円 (予定)

参加申込方法 Web

申込先・問合先 790-8577 松山市文京町
2-5 愛媛大学大学院理工学研究科 高瀬雅
祥 電話 (089) 927-9610 E-mail: takase.
masayoshi.ry@ehime-u.ac.jp <https://nikka.hiroshima-u.ac.jp/>

データ駆動型材料科学入門
基礎講習会

—データ駆動型アプローチの「全体像」と
「基礎知識」を 1 日で包括的に理解—

主 催 データ駆動型材料科学研究会

協 賛 日本化学会

会 期 12 月 26 日(金) 9 時～18 時

開催方式 対面式

会 場 京都大学東京オフィス (千代田区丸
の内 1-5-1 新丸の内ビルディング 10 階) [交
通] JR、東京メトロ丸ノ内線「東京」駅直結
(「東京」駅新幹線ホームより徒歩 10 分)

参加申込締切 12 月 19 日(金) 18 時

「これからデータ駆動型材料科学をはじめ
る方」を主な対象として「データ駆動型材料
科学入門基礎講習会」を開催します。詳細に
ついては、下記 HP をご覧下さい。

参加費 30,000 円 (税込)

参加申込方法 Web

申込先・問合先 100-0004 千代田区大手町
1-6-1 データ駆動型材料科学研究会 柴田
ラビ <https://sites.google.com/view/soddms/>

レアメタル研究会第 119 回

—貴金属シンポジウム (第 13 回) 貴金属の
製錬・リサイクル技術の最前線—

主 催 レアメタル研究会

協 賛 日本化学会

会 期 1 月 9 日(金) 13 時～

開催方式 対面式

会 場 東京大学生産技術研究所 An 棟 2F
コンベンションホール (目黒区駒場 4-6-1)
[交通] 京王井の頭線「駒場東大前」駅、小田
急線「東北沢」駅・「代々木上原」駅より徒歩
10 分

参加申込締切 1 月 2 日(金)

講 演 [敬称略] ※プログラムの順番等は変
更する可能性があります。

1. 金について (東大生産技術研非鉄金属資
源循環工学寄付研究部門) 黒川晴正
 2. 海外からの廃基板集荷および焙焼キルン
炉の技術的な課題 (大口電子) 勝目一郎
 3. PGM 回収工程における最近の改善 (仮)
(小名浜製錬 PGM 課) 千葉拓実
 4. 塩化揮発反応による不純物元素分離条件
の検討 (田中貴金属工業製造統括部) 甲斐
慎二
 5. 依頼中 (JX 金属)
 6. 玉野製錬所における三井金属製錬ネット
ワークの推進 (日比共同製錬玉野製錬所) 下
川公博
 7. 複合リサイクル製錬所からの湿式貴金
属・レアメタル回収プロセス開発の検討につ
いて (仮) (秋田国際資源・DOWA メタル
マイン製錬技術センター秋田) 荒川和也
 8. ショートプレゼンテーション
- 参加費 参加費無料、資料代：5,000 円 (企
業会員・学生等は無料)
- 懇親会 18 時～、意見交換会 + ポスター発
表 (+ 新年会)、An 棟 2F ホワイエにて。
- 参加申込方法 E-mail
- 申込先・問合先 153-8505 目黒区駒場 4 丁
目 6-1 Fw301 東京大学生産技術研究所
岡部 徹研究室 宮寄 電話 (03) 5452-6314
FAX (03) 5452-6313 E-mail: okabelab@iis.
u-tokyo.ac.jp [https://www.okabe.iis.
u-tokyo.ac.jp/japanese/rc40_j.html](https://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/japanese/rc40_j.html)

第 43 回コロイド界面技術
シンポジウム

—自己組織化や分子集合体を活用した
製剤設計・評価技術—

主 催 日本化学会コロイドおよび界面化学
部会

会 期 1 月 23 日(金) 10 時～17 時 20 分

開催方式 オンライン・対面併催

会 場 同志社大学東京サテライト・キャン
パス (中央区京橋 2-7-19 京橋イーストビル
3 階) [交通] 「東京」駅八重洲南口から徒歩
6 分

参加申込締切 定員になり次第

コロイドおよび界面化学分野の主要な研究
対象である界面活性剤やポリマー、粒子など
には、ナノからマイクロスケールで自己組織
化により秩序だった構造を形成するものが数
多く存在します。これらは化粧品のみなら

ず、医薬品製剤や機能性材料においても、製剤の安定性向上や有効成分の送達、さらには光学特性やテクスチャーといった性能に大きく寄与します。そのような構造体を巧みに操り、新たな製剤を創出・評価している最新技術についてご講演いただくことで、皆様の製剤開発への一助になればと考え、本テーマを企画いたしました。

1. 界面活性剤分子集合体の多様性とおもしろさ (横国大) 荒牧賢治
2. NMR によるナノ分散系の内部構造解析と製剤物性評価 (千葉大) 植田圭祐
3. コロイド粒子の自己集合による構造形成とその光学特性 (名古屋市大) 山中淳平
4. 経皮薬物送達のための界面制御技術—S/O 技術と界面活性イオン液体 (九州大) 後藤雅宏
5. つけるだけでメイクが落とせる?! 動的濡れ性を制御したメイク自発洗浄技術の開発 (花王) 加賀谷真理子
6. 制汗剤の機能特性解析～アルミニウム塩が形成するコロイドゲルの構造解析 (ライオン) 正岡幸子
7. 講師との名刺交換・ディスカッション (対面のみ)

参加費 部会員・講師紹介 15,000 円、日本化学会・協賛学会員 18,000 円、非会員 25,000 円、学生：部会員 3,000 円、非会員 5,000 円

参加申込方法 Web

申込先・問合先 日本化学会コロイドおよび界面化学部会 E-mail: jigyokikaku_01@colloid.csj.jp https://colloid.csj.jp/202510/43th_colloid_sympto/

第 38 回 CES21 講演会 スマートファクトリーの 未来と実践

—AI, 自動制御, ソフトセンサーが切り拓く
省人化時代—

主 催 化学工学会関西支部

協 賛 日本化学会近畿支部

会 期 1 月 28 日 (水) 13 時～16 時 50 分

開催方式 オンライン・対面併催

会 場 大阪公立大学文化交流センター (大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第 2 ビル 6 階) [交通] JR [大坂]・[北新地], Osaka Metro [梅田]・[西梅田]・[東梅田], 阪急・阪神 [梅田] の各駅から徒歩 3～7 分

参加申込締切 定員 (対面: 90 名 / オンライン: 90 名) になり次第

1. AI, DX, データサイエンスの概要と事例紹介 (農工大院工) 金 尚弘
 2. AI 画像認識の現場導入から学ぶ, 成功と失敗の分岐点 (兵庫県大院工・人工知能研究セ) 森本雅和
 3. AI Autopilot system を活用したプラント制御の高度化 (日本触媒) 野原利夫
 4. ダイナミックシミュレーターと強化学習 AI を用いた非定常状態のプラント最適運転支援 (三井化学) 遠藤雅紀
- 参加費** 主催・協賛団体会員 9,000 円、会員外 20,000 円、学生 2,000 円 (対面, オンラインによらず/消費税, テキスト代含む)

参加申込方法 Web

申込先・問合先 550-0004 大阪市西区靫本町 1-8-4 大阪科学技術センタービル 6F 化

学工学会関西支部 電話 (06) 6441-5531
E-mail: apply@kansai-scej.org <https://www.kansai-scej.org/topics/6804>

GMP セミナー 医薬品製造に関わる GMP の最新動向: 講演 & 見学会

主 催 化学工学会関西支部

協 賛 日本化学会近畿支部

会 期 2 月 5 日 (木), 6 日 (金)

開催方式 対面式

会 場 大阪科学技術センター 8 階大ホール (大阪市西区靫本町 1-8-4) [交通] Osaka Metro (地下鉄) 四つ橋線 [本町] 駅 25 番, 28 番出口を北へ徒歩約 5 分 つば公園北詰

参加申込締切 定員 (講演会 120 名, 見学会 80 名) になり次第

講演会 2 月 5 日 (木)

1. パイオ医薬品工場における設備トラブル事例紹介 (第一三共) 杉浦由朋
2. 注射用水製造供給設備～膜法注射用水の導入に向けて (岩井ファーマテック) 田中 純
3. 医薬品におけるニトロソアミン類の混入リスクについて (PMDA) 内野雅浩
4. 沢井製薬におけるニトロソアミン課題に対する取り組み (沢井製薬) 三村尚志
5. ハイブリッドモデルを駆使した医薬品の反応解析とモデルベースプロセス設計 (Auxilart) KIM JUNU

見学会 2 月 6 日 (金)

1. (株) ワイエムシ小松事業所 [原薬工場・連続クロマトグラフィー設備] [定員 25 名] (小松市)
2. 十全化学 (株) 本社・工場 [原薬・中間体工場] [定員 10 名] (富山市)
3. 協和ファーマケミカル (株) 本社・工場 [原薬・中間体工場] [定員 30 名] (高岡市)
4. JCR ファーマ (株) 神戸サイエンスパークセンター [原薬工場] [定員 15 名] (神戸市西区)

参加費 (2 日/1 日) 主催・協賛団体会員 24,000 円/19,000 円, 主催・協賛団体法人会員 30,000 円/23,000 円, 大学・官公庁 15,000 円/7,000 円, 学生 6,000 円/5,000 円, 会員外 47,000 円/37,000 円

参加申込方法 Web

申込先・問合先 550-0004 大阪市西区靫本町 1-8-4 大阪科学技術センタービル 6F 化学工学会関西支部 電話 (06) 6441-5531
E-mail: apply@kansai-scej.org <https://www.kansai-scej.org/topics/6805>

第 204 回 フロンティア材料研究所 学術講演会

主 催 東京科学大学総合研究院フロンティア材料研究所

協 賛 日本化学会

会 期 3 月 5 日 (木) 13 時 30 分～17 時 10 分

開催方式 対面式

会 場 東京科学大学すずかけ台キャンパス H2 棟 (大学会館) 3 階 多目的ホール (横浜市緑区長津田町 4259) [交通] 東急田園都市線 [すずかけ台] 駅徒歩 7 分

参加申込締切 2 月 25 日 (水) まで

1. 資源循環に向けた触媒反応系の開発: バイオマスと二酸化炭素の還元的・非還元的変換 (東北大) 数下瑞帆
2. 水電解触媒および水分解放触媒の in-situ/オペランド観測 (山口大) 吉田真明
3. DNP-NMR による無機ナノ材料表面の化学構造解析 (産総研) 永島裕樹
4. 水と鉱物資源の利活用に向けた触媒研究 (理研) 中村龍平

参加費 無料

懇親会 3 月 5 日 (木), Kitchen MOTOTECH にて。会費 5,000 円

参加申込方法 Web

申込先・問合先 226-8501 横浜市緑区長津田町 4259 東京科学大学総合研究院フロンティア材料研究所 石川理史 電話 (045) 924-5381 E-mail: ishikawa.s.am@m.titech.ac.jp <https://www.hara-ishikawa.msl.iir.isct.ac.jp/>

第 43 回化学クラブ研究発表会

主 催 日本化学会関東支部

会 期 3 月 26 日 (木) 9 時 30 分～16 時

開催方式 対面式

会 場 東京都立大学 南大沢キャンパス (八王子市南大沢 1-1) [交通] 京王相模原線 [南大沢] 駅改札口から徒歩約 5 分

参加申込締切 1 月 6 日 (火) 18 時

当支部では化学振興事業の一環として、中学校・高等学校の化学クラブや理科クラブの化学に関係ある研究成果の発表の場として、化学クラブ研究発表会を開催しており、今回、第 43 回を開催します。

資 格 日本化学会関東支部内 (東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・栃木・群馬・新潟・山梨の各都県) の中学校・高等学校 (高等専門学校) の化学クラブまたは理科クラブの生徒に限る。

テーマ 化学に関する興味深い実験, 観察結果, 研究成果など (必ず「化学に関する」内容に限ります)

発表時間 口頭発表の場合, 1 件につき 15 分 (発表 10 分, コメント・質疑・交代 5 分)。ポスター発表は 90 分です。件数により短くなることがありますがご了承下さい。

発表形式 (1) 口頭のみ発表 (口頭のみ発表ではポスター発表は行いません), (2) ポスターのみ発表。件数により口頭からポスターに発表形式の変更をお願いすることがありますがご了承下さい。

発表件数 1 校あたり 2 件まで発表できます。ただし口頭発表は 1 校 1 件まで。(口頭 1 件とポスター 1 件, ポスターのみ 2 件, 等)。

表彰 発表終了後に, 各研究発表に対し表彰状を授与します。(「金賞」, 「銀賞」, 「銅賞」, 「ポスター賞」, 「GSC ジュニア賞」)

※詳細は下記関東支部 HP をご確認ください。

参加費 無料

参加申込方法 Web

申込先・問合先 日本化学会関東支部 E-mail: kanto@chemistry.or.jp <https://kanto.csj.jp/>